

資 料 提 供	
令和7年11月10日	
担 当 (担当者)	文化財課 (松本・三上・杉原・大川)
電 話	0857-26-7525

ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～の実施

無形文化財保持者・保持団体を講師に迎え、小・中学校生等が伝統工芸の作品制作に挑戦する「令和7年度ふるさと未来創造工房 本物に触れる!～無形文化財保持者による子どものための制作体験～」を下記のとおり実施します。

記

1 事業の目的

「ものをつくることの楽しさ」を感じてもらうとともに、本物の文化財に触れることで、伝統工芸や伝統文化に対する理解や関心をもってもらう機会とします。

2 事業の内容

(1) 陶芸コース

鳥取県指定無形文化財「陶芸」保持者の坂本章^{さかもとあきら}さんを講師に、小中学生が陶芸を体験する授業です。「世界にひとつしかない私の宝の器」をテーマに、粘土を自由に造形します。

日 程 11月12日(水) 午前9時25分から11時15分まで

会 場 気高町農業者トレーニングセンター (鳥取市気高町浜村 233-3)

講 師 鳥取県指定無形文化財「陶芸」保持者 坂本章さん

参加校 鳥取市立北中学校 特別支援学級 11名

当日の流れ オリエンテーション(5分)、講師のお話等(15分)、制作体験(80分)、
質問等(10分)



過去の授業の様子

(2) 七宝コース

七宝^{しっぽう}制作を体験する授業です。金属の素材に銀箔^{ぎんぱく}を貼って焼き付けた後、色とりどりの釉薬^{ゆうやく}で色つけし七宝キホルダーを作ります。

日 程 令和7年11月13日(木) 午前9時30分から正午まで

会 場 鳥取砂丘こどもの国砂の工房(鳥取市浜坂 1157-1)

講 師 県指定無形文化財「七宝」保持者 橋詰峯子^{はしづめみねこ}さん

参加校 鳥取市立鹿野学園 6年生(18名)

当日の流れ オリエンテーション(5分)、講師のお話等(5分)、制作体験(130分)、質問等(10分)



作品例

（３）和紙コース

和紙制作を体験する授業です。原料となる楮(こうぞ)の皮の調整から紙(かみ)漉(す)きまで行います。

日 程 ①令和7年11月18日（火）午前9時30分から午後2時10分まで

②令和7年12月4日（木）午前9時30分から午後2時10分まで

会 場 ①②あおや和紙工房（鳥取市青谷町山根313）

参加校 ①琴浦町立浦安小学校4年生（生徒35名）

②倉吉市立上灘小学校4年生（生徒44名）

講 師 ①②因州青谷こうぞ紙手すき和紙保存会

当日の流れ オリエンテーション（10分）、制作体験（約4時間）、振り返り・質問（20分）



過去の授業の様子

3 取材について

・取材を希望される場合は、あらかじめ県文化財課から学校に連絡しますので、必ず開催日の前日正午までに県文化財課まで連絡してください。

・授業として実施しますので、講師や児童、教員にコメントを求める場合は、授業終了後にお願いします。

4 その他

本年1月にも次のとおり制作体験を計画しています。詳細が決まり次第、改めて資料提供を行います。

・ 絣 コ ー ス （講師：弓浜絣保存会）

・ 革 コ ー ス （講師：本池 秀夫氏）